

みこむだこ

旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会
 〒140-0001 品川区北品川2-2-10 TEL 03-3472-4772 FAX 03-3472-4770
 URL <http://www.japan-city.com/sina/> E-mail: syukuba@cts.ne.jp

「新宿お休み処・駄菓子屋またあした」開店！

平成16年2月11日



既に、新聞・テレビ・ラジオ等でも取り上げられているのでご存知の方も多いでしょうが、『新宿お休み処』に駄菓子屋が開店しました。

お休み処は、品川に來訪する人達の為にと設置したものでした。しかし、品川を職場としている人達が昼食を摂ったり、地元のお年寄りの憩いの場になっているまでは良かったのですが、無人と言う性格から浮浪者が居ついでしまうといった弊害が報告されるようになってしまいました。また、お茶の無料サービスもお茶葉と紙コップ代が、運営費の大半を占め、頭痛の種でした。そこで、この街に今は無くなってしまっ、みんなに飲んで貰えるものと言う事で、駄菓子屋にする案が浮上してきました。

さて、そうなると、誰にお店を任せると言うことになり適任者を探していたところ、以前、北品川本通り商店会の中でご商売をなさっていて、お店を止める時に、また何か、きっとこの街に戻ってきて、出来たら駄菓子屋でもやりたいと言う希望を持ち続けている人が居ることがわかりました。そこで、会長以下幹事数人がお会いしてお話をさせて頂いたところ、快く引き受けてくださいました。それが、今、駄菓子屋を切り盛りして下さっている元セーファーチェーンストアの佐藤成子さんです。

佐藤さんは、駄菓子屋の開店に備えて、前のお店のレトロ風のレジスターを取っておいたり、駄菓子屋の名前を『またあした』と名付ける等、色々工夫

を凝らして下さっています。『またあした』とは、今日がだめでもまた明日頑張れば良いじゃないか、と子供たちへのメッセージを込めたそうですが、我々大人もこの言葉を聞いて元気付けられている今日この頃です。佐藤さんをお願いして良かったのは、何よりも子供が好きだと言う点です。何時もニコニコと子供に声を掛け、名前を呼んであげられることが素晴らしいと思います。

駄菓子屋『またあした』開店以来、街に、公園に、子供達の遊ぶ姿が戻ってきました。子供に連れられて、大人達も駄菓子屋に、そして街に足を運んでくれるようになりました。

人に、お客様に街に足を運んで頂く、これ即ち街の活性化であります。今まで色々な努力をしても中々実を結ばなかった事が、街の中に駄菓子屋と言う『へそ』が出来ること、徐々に実現可能になっていくのが実感出来ます。『またあした』、そこは昭和30年代の世界にタイムスリップ出来る場所です。何時行っても目を輝かせながらお菓子を品定めしている子供達に会える筈です。そしてひょっとしたら、昔の自分に会えるかもしれませんよ。皆さん、どうぞ一度『またあした』に足を運んでください。そして是非、応援して下さい。宜しく願い申し上げます。

尚、営業は10:00～18:00

毎週月曜定休です。

(新宿お休み処副館長 篠原典男)



品川宿の動向あれこれ

昨年10月1日に新幹線品川駅が開業し、多くのマスコミや全国から注目を浴びた品川宿でありましたが、現在はすっかり静かになって…と仰りたい所ですが、最寄りに見ても、少しづつではあります。来街者の数は増えてきたように思えます。現在、昼時にもなれば新しく移転してきた会社員達も食事場所を探して来街し、一部行列をする店もあるとか。そして、品川宿住民のまちづくりへ思いも、「今やらないでいつやるのか?」「今こそしながわを活性化するための最大のチャンスである!」と確信に変わってきたように思えます。

今回は品川駅開業以来、品川宿にとって、今後良い方向へ進むための起爆剤となりえるニュースがいくつかありましたので、その話題をいくつかで(詳細記事が他にも掲載されるので)から)記したいと思います。

1. NPO法人「東海道 品川宿」設立総会開催

まちづくり協議会・品川青年会・品川協会等々、団体の垣根を越え、事業を行いその利益をまちに投資して還元し、品川宿周辺を目に見えるように大きく活性化していこう!という目的で3月23日に設立総会が行われました。今後まちの若手が活動部隊の中心となり様々な事業を通してまちづくり活動をしてまいります。皆様のご理解とご協力・ご支援を宜しくお願い致します。

2. ゴジラ像建設委員会設立

皆様は昭和29年に封切られた映画「ゴジラ」をご覧になられたことがおありでしょうか?もうご存知の方も多いとは思いますが、このゴジラが本土初上陸をした地が、品川の八ツ山橋だったのです。今年でゴジラが生誕して50周年を迎えることもあり、ゴジラ初上陸の地(現在工事中であります八ツ山アンダーパス上)にゴジラのモニュメントを建てたい、という想いで3月30日に設立しました。

今後、建設を実現させるための様々な動きが出てまいります。その際は是非とも趣旨をご理解いただき、ご協力の程、お願い申し上げます。そしてめでたく完成の晩には、しながわをゴジラの聖地として「しながわを訪れずしてゴジラファンを断るなかれ。」位の勢いで世界中に発信していきたい、と思っております。

3. 品川神社キティ大好評!

キティちゃん等のキャラクターで世界中に知られているサンリオをご存知の方は多いと思います。し

かし、このサンリオが創世期に北品川一丁目社屋を構えていたことを知る人は少ないのではないのでしょうか。今回、しながわ観光協会の発案で、サンリオ様の地元発展への協力としてのご好意と、「まちの発展や喜びは神社の喜びです。」と品川神社様から快く製作の了承をいただけたことで、氏神様である品川神社のキティ根付が3000個限定で特別に製作されました。この品川神社キティ根付は今年の正月元旦から4日まで境内において品川神社氏子青年会のご協力により販売されました。そしてその後は地元商店街サクセス品川の各店にご協力をいただき、なんと1ヵ月半で3000個が完売したそうです。また、この限定キティを求めて、日本全国からマニアの問合せが相次ぎ、品川神社やサクセス品川、製作元のしながわ観光協会が対応に追われた、とのことで、その反響の大きさに大変驚いております。今年はこの世界的に有名なキティが生誕して30周年ということで、こちらの方でもなにやら盛り上がりそうな予感がしております。

このように、新幹線品川駅開業後、品川宿周辺では色々な面で活性化していく動きが目に見えてまいりました。勿論、先人が残して下さった古き良きしながわを守っていくことを大前提とした上でですが、しながわを全国に発信し、まちを活性化していくための新しいツールを含めた新旧ツールの融合こそが、今後の品川宿周辺のまちづくりの鍵になってくるとは思いませんか?なんて記事を書いている自分自身もワクワクしてしまいます。

「まちづくりは100年かけて行う大イベント」「三振もあるけど、バットは振り続けたいとヒットもホームランもでない。それはまちづくりも同じこと。」今まで活動してきた中で、こんな名言が自身の胸にとても印象深く残っています。この気持ちを忘れないよう、しながわが活性化してきた際には、自分もこの活動に少しでも関わられた、ということへの小さな幸せを噛み締められるようにバットを振り続けたいと思います。

学生によるまちづくり研究発表会

平成15年12月17日、一橋大学町村ゼミナールと法政大学建築学科の学生による、まちづくりに関する発表会がおこなわれました。

一橋大学が青物横丁を社会学の視点で、法政大学が北品川の舟だまりを建築学の視点で研究。プロジェクトとパソコンを活用した今回の学生らしい発表会でした。当会のメンバーや品川協会ほか、近

隣町会の方々をお招きしておこなわれ、発表後のひと時や懇親会の間にも活発に議論しました。

●第一部 一橋大学 町村ゼミナール

品川担当チーム中間発表

ゼミとして今年のテーマが「都市再生」。青物横丁を京浜急行から見ると、昔ながらの情緒の残る旧東海道周辺地域、隣接する広大なマンション群、J丁跡地に突如として現れた品川シーサイドフォレストがある。これらがどう作用して「新しい」東京になるのか。

まず住民を「新」「旧」の二項対立で捕らえようとした。「新」とはマンションに住む新規流入者。「旧」とは祭を守る地元住民。しかしインタビューを通じて、青物横丁は周辺の変化に影響を受け、時代ごとに異文化を持つ人々の流入が次々とおこったことに気づいた。そこで青物横丁に関する人は「まち」にどう向き合っているのかアンケート調査をおこなった。キーワードは「購買活動」「求める住みやすさ」「方を入れて欲しいまちづくり」

・購買活動

生鮮 近隣商店街 ジャスコ
衣料 大井町 ジャスコ
惣菜 近隣商店街 ジャスコ

・気軽な外食 品川駅周辺

・特別な外食 有楽町 銀座

多くの人は商店街を好んでいる。最近住み始めた人はジャスコだけ。

・求める住みやすさ

交通の便 治安の良さ 買い物の便

・方を入れて欲しいまちづくり

高齢化への対策 自然環境 子ども

自然環境にまちなみの保全も含まれると思われるがその割合はわからない。

その他アンケートのなかから抽出されることをもとに、次の仮説をたてた。

住人を転入次期で分ける。

旧 コア住人 21% ~1959年
新 新住人 高度成長期以降 46%
1960年~1989年
新々住人 バブル期以降

質問 同じ土地で暮らしたいか

コア…定住志向 新…中間
新々…半数が転住派

質問 荏原神社の祭礼について

コア…住人の8割が参加
(うち6割が積極的参加)
新々…住人の中で2割がまったく知らない
新・新々…住人の半数が参加せず

質問 祭礼への評価

・やり方を改善したほうがよい
コア住人の35%
・このまま続けて欲しい
コア・新・新々 ともに6割を超えている。

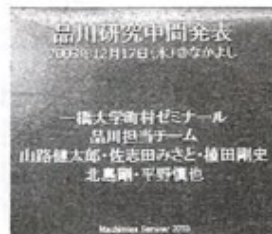
質問 旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会の認知度

コア…5割が知っている 活動の中心
全体で約4割くらい知っている
「旧 新 新々」の分け方では捉えられること、捉えられないことがあることがわかった。他の視点も必要。

商店街診断などで提出されるレポートに比べてなんと鋭い切り口、濃い内容でしょうか。われわれが平日頃感じているながら言葉にできなかったものを、形にしてもらったような気がしました。

●第二部 法政大学 建築学科 陣内ゼミ

ゼミとして3年生前半に建築物の実測をおこなっている。北品川の舟だまりの古い民家都について実測をしたうえで、「都市を調べる」をテーマにヒアリングをし、再開発とそれに取り残されたまちを3つの視点で考察、そのうえで私たちの提案をしました。





「優秀な学生」の発表

「優秀な学生」の発表。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。

「優秀な学生」の発表

「優秀な学生」の発表。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。

「優秀な学生」の発表

「優秀な学生」の発表。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。

「優秀な学生」の発表

「優秀な学生」の発表。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。

「優秀な学生」の発表。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。

「優秀な学生」の発表。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。この発表は、優秀な学生に賞状を授与する。

芦原産「産地あいさつ道中」競選会

「産地あいさつ道中」競選会。この競選会は、産地あいさつ道中を競う。この競選会は、産地あいさつ道中を競う。



「産地あいさつ道中」競選会。この競選会は、産地あいさつ道中を競う。この競選会は、産地あいさつ道中を競う。

「産地あいさつ道中」競選会。この競選会は、産地あいさつ道中を競う。この競選会は、産地あいさつ道中を競う。

しながわの食品でお花見ワイーク

「しながわの食品でお花見ワイーク」。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。

「しながわの食品でお花見ワイーク」。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。

「しながわの食品でお花見ワイーク」。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。

「しながわの食品でお花見ワイーク」。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。

「しながわの食品でお花見ワイーク」。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。このイベントは、しながわの食品をお花見のイベントとして開催する。

